

支援施策の5つの戦略

“はままつ産業イノベーション構想”において重点支援する7つの成長分野に対して、5つの戦略を基に支援展開します。

戦略01

オープンイノベーションの推進

大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たな“ひらめき”を導き、真に市場の求める価値を提供できる製品やサービスの開発を支援します。

- **デザイン思考等によるユーザー視点に立った製品・サービス開発強化**
 - デザイン思考等に基づく新事業展開のプロセスを実践的に学ぶ機会の提供
- **スタートアップ、大学、異業種との連携等による新事業展開の促進**
 - 様々な開発ニーズやアイデア等を有するスタートアップ、大学、異業種とのマッチング機会の創出の支援
 - コーディネーター等による新事業展開・事業拡大支援
- **社会課題解決型ビジネスの創出促進**
 - 大学の研究者、企業内人材、起業家、学生等が自由な議論、先端的技術の共同研究に取り組む機会の提供
 - 実証実験による革新的なビジネスの創出・検証

戦略02

企業力の向上支援

イノベーションの創出の基盤となる、地域企業の人材・資金・知識・技術等のさらなる強化を支援します。

- **企業の革新的な経営・新事業展開・デジタル化を担う人材の育成・活用支援**
 - 人材育成(次代の経営人材、新事業展開・デジタル化の中核人材、製造現場のリーダー)
 - 外部専門・高度人材の活用支援 ● 技術スキルの向上、研究開発の支援
- **先端技術の活用促進による地域産業の「稼ぐチカラ」の向上支援**
 - 光・電子技術の導入・活用促進 ● デジタル技術の導入・活用促進 ● ロボティクス技術の導入・活用促進
- **VUCA※に対応できる地域産業のレジリエンス※の強化**
 - 多様な事業リスクに対応する経営戦略を学ぶ機会の提供 ● 事業継承・事業再構築支援
- **多様な資金調達手段の活用支援**
 - 競争的資金の活用支援 ● 金融機関等の融資・ファンド・クラウドファンディング等の活用支援

戦略03

スタートアップ支援

スタートアップが生まれ、集まり、育つエコシステムを持つ都市「浜松バレー」の実現を目指すとともに、スタートアップのアイデアとものづくり技術を融合させ、革新的なイノベーションを生み出します。

- **スタートアップの創出**
 - 起業を後押しする環境の整備 ● 大学や研究機関の研究シーズの事業化
 - 若手人材へのアントレプレナーシップ※教育の強化
- **スタートアップの誘致**
 - 情報発信力の強化 ● 本市進出の機会づくり ● 本市に進出するスタートアップがビジネスをしやすい環境の整備
- **スタートアップの成長支援**
 - スタートアップの経営力強化 ● 資金調達環境の整備
- **地域との融合によるイノベーション創出**
 - 積極的なスタートアップとの連携や先端技術の活用 ● オープンイノベーション拠点、ネットワークの活性化

戦略04

企業集積支援(誘致・立地・創業)

成長分野における企業をターゲットとする企業誘致等を戦略的に推進するとともに、立地環境を整備します。また、創業・開業・起業・第二創業、新事業展開を目指す方をトータル的に支援します。

- **戦略的な企業誘致・立地支援**
 - 成長分野の企業誘致の推進 ● 地域特性を活用した高付加価値な企業立地の支援
 - オール浜松体制による企業誘致、立地支援
- **立地環境の整備**
 - 大規模工場用地開発調査などの実施 ● 立地誘導地区など民有地を活用した工場用地の確保
 - デジタル産業及び研究開発施設などの立地に対する環境整備
- **創業支援**
 - 創業相談 ● 起業に向けての人材育成 ● 創業者のための融資、ファンド、助成金等の活用

戦略05

市場創出支援

ニューノーマル時代の市場の潮流やニーズを掴み、国内外の市場の獲得及び市場創出を図ろうとする意欲的な地域企業を支援します。

- **国内販路開拓支援**
 - 見本市・商談会への出展支援 ● 新規市場開拓への支援 ● 地域産業の振興
- **海外販路開拓支援**
 - 見本市・商談会への出展支援 ● 新規市場開拓・多様な取引方法への支援
 - 購買層のニーズに基づいた異業種連携の推進
- **海外進出支援体制の連携強化**
 - 関係機関個々の強みを活かした情報提供、支援体制の構築 ● 海外政府機関との交流促進
- **知的財産の活用促進**
 - 知的財産の創造・保護を支援 ● 知的財産を活用した経営戦略の構築支援

※VUCA=先行きが不透明で将来の予測が困難な状態 ※レジリエンス=回復力(復元力) ※アントレプレナーシップ=起業家的行動能力

【浜松地域の産学官金連携支援体制】

(公財)浜松地域イノベーション推進機構を中核機関として、産学官金連携によるオール浜松体制で推進します。



【地域の主な産学官金推進機関】

産業支援機関・ 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ● 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 (フォトンバレーセンター・次世代自動車センター) ● 独立行政法人中小企業基盤整備機構 浜松イノベーションキューブ(HI-Cube) ● 静岡県中小企業団体中央会 西部事務所 ● 浜松商工会議所 ● はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点(はままつ医工連携拠点) ● 独立行政法人日本貿易振興機構 浜松貿易情報センター(ジェットロ浜松) ● 浜松地域中小ものづくり企業IoT化推進協議会
大学・ 人材育成機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 静岡大学 ● 浜松医科大学 ● 静岡文化芸術大学 ● 光産業創成大学院大学 ● 静岡産業大学 ● 静岡理工科大学 ● 静岡県立浜松技術専門学校(浜松テクノカレッジ) ● 浜松職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ浜松)
行政機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済産業省 関東経済産業局 ● 静岡県 ● 静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター ● 浜松市 ● はままつ首都圏ビジネス情報センター ● はままつ起業家カフェ
金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本政策金融公庫 浜松支店 ● 商工中金 浜松支店 ● 静岡銀行 ● 浜松いわた信用金庫 ● 遠州信用金庫

ご相談・お問い合わせ ワンストップ窓口として、ご相談内容にあった最適な支援機関を紹介します。

公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構
 Hamamatsu Agency for Innovation
TEL.053-489-8111
 〒432-8036 浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館8階
<https://www.hai.or.jp/>

発行・編集 **浜松市産業部産業振興課** 〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 TEL.053-457-2044

浜松市

第2期 はままつ産業イノベーション構想

HAMAMATSU INDUSTRY INNOVATION INITIATIVE

ダイジェスト版

「産業イノベーション都市・はままつ」の実現へ。

浜松市は、地域産業の持続的な発展のためのイノベーション創出に向けた産業ビジョン「はままつ産業イノベーション構想」を平成23年度に策定し、10年が経過しました。その間、地域産業や経済を取り巻く社会的環境“ニューノーマル（新しい生活様式）”や、経済的環境“カーボンニュートラル”“デジタル化”が大きく変化してきました。本市産業の持続的な発展に向けた産業政策を展開するため、既存のモノ・仕組みに新たな技術やアイデアを取り入れ、新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こす新たな“産業ビジョン”を策定し、イノベーションを実現することで本市産業の持続的な発展を目指します。 〈計画期間：令和4年度～令和8年度（5年間）〉

基本方針

成長市場・新産業の創出

人口減少・高齢化、地球温暖化、新しい生活様式など、“ニューノーマル”“デジタル化”“カーボンニュートラル”などの社会変革に対する課題解決に向け、「7つの成長分野」への市場進出・拡大および技術革新などの取り組みを重点的に支援します。また、光・電子、デジタル、ロボティクス*技術の活用、経営や技術分野での中心的な役割を担う人材の育成、資金調達等の支援により生産性の向上や「コトづくりによる高付加価値のものづくり」を実現し、地域の「稼ぐ力」を高めていきます。

■「7つの成長分野」への取り組み

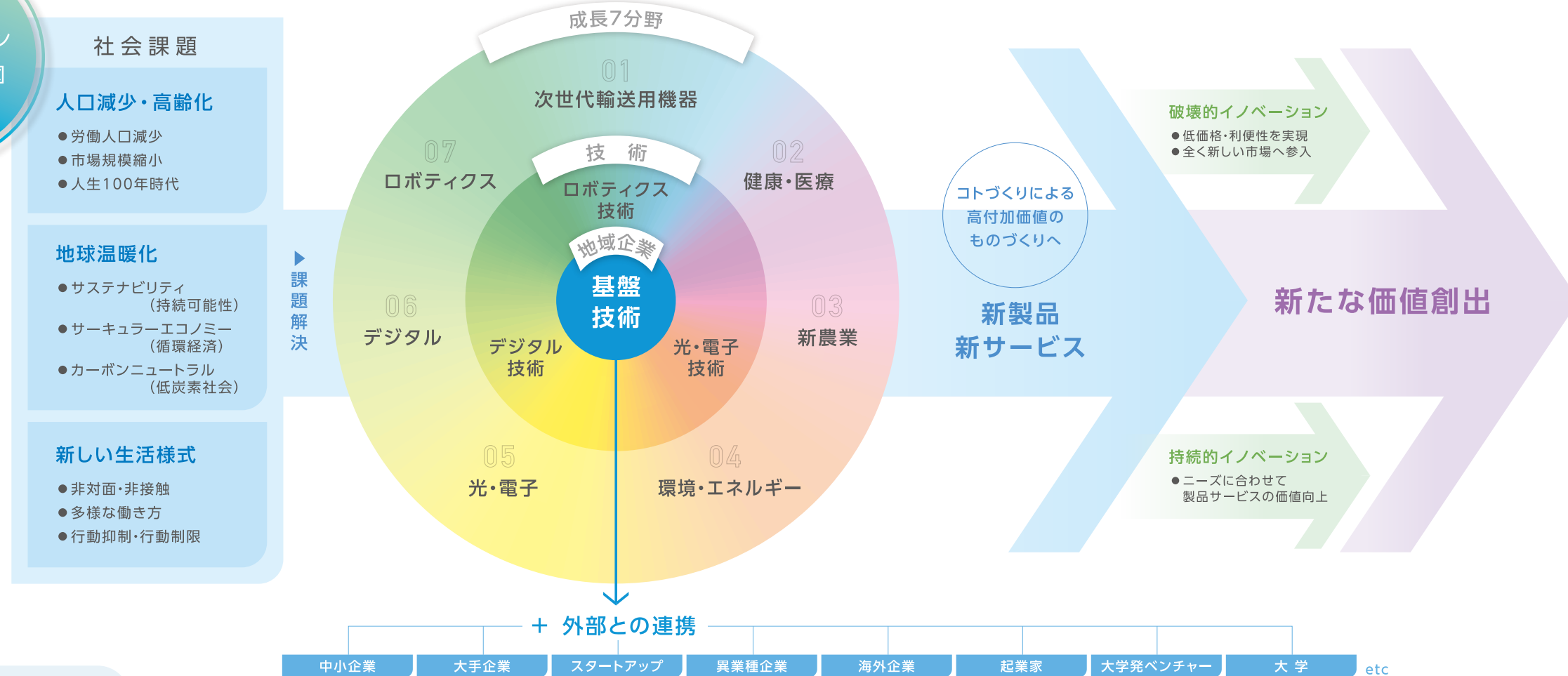
①次世代輸送用機器 ②健康・医療 ③新農業 ④環境・エネルギー ⑤光・電子 ⑥デジタル ⑦ロボティクス

■地域の「稼ぐ力」の向上

・基盤技術に3つ（光・電子、デジタル、ロボティクス技術）の先端技術を融合
・コトづくりによる高付加価値のものづくりへ（顧客や社会の潜在的なニーズを捉えたビジネス構築）

*ロボティクス=ロボットの設計・製作・制御の研究（ロボット工学）及びロボット産業全般

イノベーション創出の概念図



成長7分野の創出

<h3>次世代輸送用機器</h3> <p>脱炭素への対応を主眼とした自動車の電動化や高度化する自動化・デジタル技術を取り込んだCASEへ対応するため、地域企業の固有技術を活かし、新たな技術の集積や高度化を目指します。</p>	<h3>健康・医療</h3> <p>基盤技術の転用や医学・医療関連技術との融合により、医療器具や介護支援分野およびアンチエイジング、ウエルネスなどの事業化・製品化を図り、新たな健康・医療産業の創出を目指します。</p>	<h3>新農業</h3> <p>IoTやAI技術等を取り入れた次世代農業（スマート農業）への取り組みにより、革新的な高付加価値型産業への転換を図り、農業をはじめとする1次産業の6次産業化を目指します。</p>	<h3>環境・エネルギー</h3> <p>カーボンゼロを実現するため、再生可能エネルギーの導入や利用拡大、省エネなどによるグリーンテクノロジーを活用した新事業の創出を目指します。</p>	<h3>光・電子</h3> <p>本地域に集積する光・電子関連企業の優位性を活かし、あらゆる産業の基盤技術である光・電子技術による量子領域を見据えた新技術・新事業創出を図り、世界をリードするフォトンバレーを目指します。</p>	<h3>デジタル</h3> <p>あらゆる産業の基盤で汎用性の高いデジタル技術を活かし、地域で培ってきたものづくりのノウハウとデジタル技術の融合により、新技術・新事業の創出を目指します。</p>	<h3>ロボティクス</h3> <p>地域に蓄積されてきたロボティクス技術を活かし、ものづくり現場の自動化・高付加価値化を加速促進するとともに、社会的課題解決型ビジネス分野*など、成長が期待される領域に展開を図ることで、ロボット産業の更なる集積を目指します。</p> <p><small>*重労働現場の負荷軽減、定型作業の効率化、高齢者の自立支援など</small></p>
--	---	--	---	---	---	---

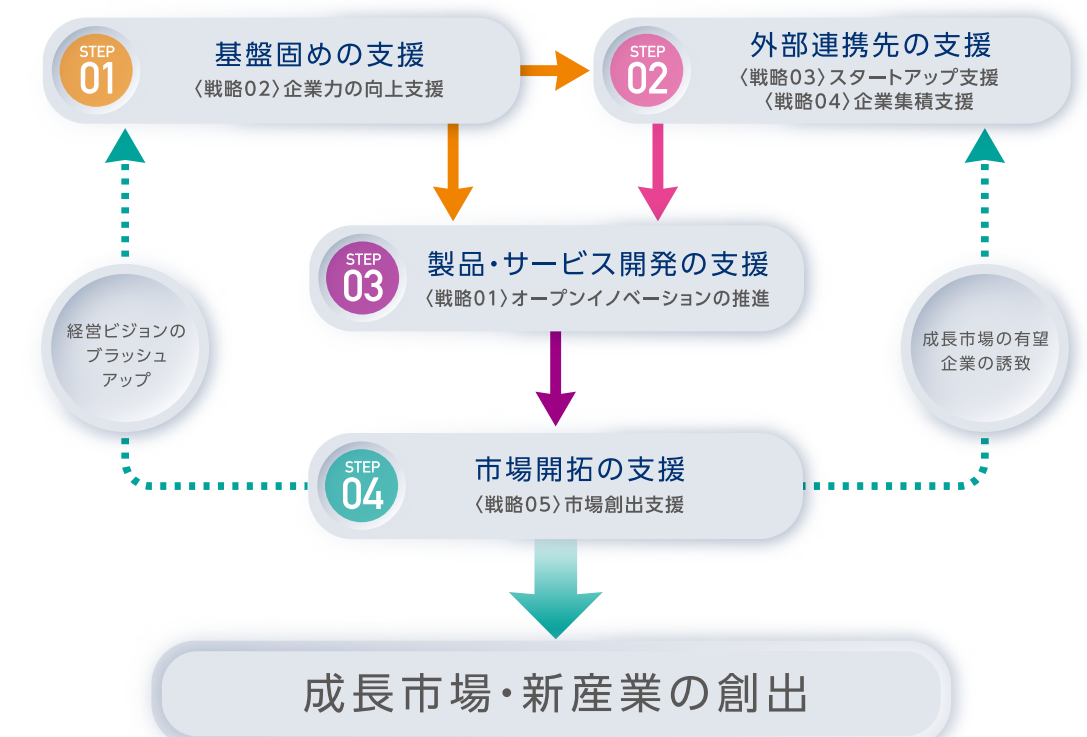
支援体系

成長市場・新産業の創出に向けた支援体系

成長市場や新産業創出を目指し、地域企業の基盤強化から企業間連携、マーケットイン型の新規事業創出、国内外の市場開拓など、4つの支援体制に基づいた5つの戦略を用いた重点支援を行います。

- STEP 01 基盤固めの支援**
 先進的取り組み企業のベンチマーク等により、経験値向上や先端技術の活用促進を通じて、成長分野におけるイノベーション創出の基盤となる地域企業の人材・知識・技術の基盤強化を支援
- STEP 02 外部連携先の支援**
 優れたアイデア、技術を持った大手企業やスタートアップを誘致するとともに、大学発ベンチャーや地域のスタートアップの成長支援をすることにより、地域企業の連携先となる企業を創出
- STEP 03 製品・サービス開発の支援**
 自社による社会課題解決等の潜在的な市場ニーズをデザイン思考等の手法を用いた分析をはじめ、顧客等の具体的なニーズや新市場に繋がるアイデアの種を持った大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たな“ひらめき”を導き、市場が求める付加価値の高い製品やサービスの開発を促進
- STEP 04 市場開拓の支援**
 様々なイノベーションにより開発した製品・サービスで国内・海外に新たな市場を獲得。また、販路開拓する過程において新たな市場や顧客ニーズも把握し、次のイノベーション創出のヒントを獲得

4つの支援体系



成長市場・新産業の創出